

令和5年2月吉日

会員各位

岐阜県理学療法士会
学術局 教育部 林 敦紀

GPTA 第4回合同症例検討大会

～Step up case study～

活動報告

拝啓

平素は岐阜県理学療法士会に関わる様々な活動にご協力賜り、誠にありがとうございます。

教育部では1月14日（土）に上記症例検討会を開催いたしました。オンラインではありますが、全国より約80名の方にご参加頂きました。また、座長を中部国際医療センターの木村英司先生に努めて頂きました。

今回の症例検討大会では私自身、発表・聴講ともに参加させて頂きました。発表者側では多くの先生方にとっても貴重な意見を頂き、今後の評価や治療に活かしていきたいと感じました。聴講者側ではグループディスカッションの際に各々違った角度から評価・治療の検討をされており、色々な事に気付かされる有意義な時間であったと感じました。参加者のアンケート結果でも「非常に満足」「やや満足」が90%程度を占めており、他の先生方にとっても有意義な検討会になったのではないかと思います。また、自由記載の感想の中にはグループディスカッションでの第一発言者が出るまでに時間がかかることや検討時間が短い等の意見があり、今後の課題であると思われます。今後は今回のアンケート結果を基に運営方法を見直し、より良い検討会が行えるよう尽力していきたいと考えています。

教育部では来年度も同様の症例検討会を企画しております。また、各支部主催の症例検討会もスタートします。今後の研修会や症例検討会につきましては県士会ホームページ、f-net、各種SNS等で事前に告知を行いますのでよろしくお願いいたします。

敬具